

幸楽会だよ

vol.8

大阪音楽大学同窓会会報

大阪音楽大学同窓会[幸楽会]広報委員会編集

- 02 会長挨拶・推薦入学試験・総会案内
- 03 第53回卒業会推薦演奏会出演者募集・第41回卒業会コンサート出演者募集
- 04 卒業会コンサート・インタビュー・リレー随筆
- 05 ホームページリニューアル
- 06 支部紹介
- 07 同窓会報告
- 08 第40回卒業会コンサート写真





6年間の会長職を終えるにあたつて

同窓会(幸楽会)会長 永井 譲

大正4年生
まれの私が「大阪音楽大学」は、今年で92歳を迎えます。「塙町会」「味原会」などの名で、折々に同窓会が組織され、現在三万人規模の同窓会となりました。事務組織も整備され、卒業生名簿も今日では大学と一緒に化してコンピュータで管理されています。

同窓会活動も推進コンサート(7月)と幸楽会コンサート(2月)が定番として定着しています。昨年は、卒業生のみによる「第九」で評判を呼び、今年は日本全国で活躍する声楽陣25名とオペラハウス管弦楽団との共演で、観客も喜んでいます。幸楽会の経費は勿論卒業者からの会員会費として一定額を頂くことで

成り立っています。しかし、少子化の影響で年度」との卒業生が減り続け、在学生数では、かつての2700人から現在1600人という現実は、赤字運営を余儀なくさせられています。ただ、幸いなことに卒業者数増大の著えが、現状の運営でも数十年は避けます。折角皆様から頂いた資金は、出来るだけ皆様に還元すべきものと云う考え方から、私の期になつて赤字覚悟で上記のイベント企画して幸楽会の活性化を図りました。また幸楽会の情報を周知すべく、年間一回しか発行出来ませんが、この幸楽会だよりも立ち上げました。

私の会長としての任期は今年で終わります。二期六年は長いようで短かったです。何とか任期を全うできただけで、絶大な協力を下さった事務局長始め各委員の皆様と事務局スタッフのお蔭で、ここに心より感謝の意を表します。有難うございました。

幸楽会は永遠です。益々の繁栄を願う次期会長にバトンタッチいたします。

2006年度総会および懇親会（二面写真）

大阪音楽大学同窓会(幸楽会)
2006年度総会が、2006年4月29日(祝)母校のミレニアムホールで行われました。総会は、永井議長の挨拶により始まり、前年度の各報告、2006年度の事業計画と予算がそれぞれ拍手によって承認されました。総会に統いて、前日のオーディションによつて選ばれた三組の在学生

無事に終了しました。

その後、会場を「ぱうぜ」に移し、懇親会が始まりました。演奏をまじえたり、最優秀を会場の会員の投票で選ばれました。総会は、永井議長の挨拶により始まり、前年度の各報告、2006年度の事業計画と予算がそれぞれ拍手によって承認されました。総会に統いて、前日のオーディションによつて選ばれた三組の在学生

2007年度総会案内

日時：2007年4月29日(日) 13時～

場所：大阪音楽大学ミレニアムホール

- ・総会後に学生アンサンブルコンテスト
- 選抜の1組が賞を決定します！
- ・2006年度卒業の優秀生の演奏

＊2月に開催いたしました。
第40回卒業会コンサートオペラ・ガラコンサートの写真やDVDを展示、販売致します。

懇親会

時間：15時～
学生食堂「ぱうぜ」

無料



幸楽会特別推薦入学への協力ありがとうございました。

二〇〇七年度より、大阪音楽大学：大阪音楽大学短期大学部推薦入学試験において、幸楽会の協力の下、同窓会（幸楽会）特別推薦を導入しました。これにより、推薦入学試験は幸楽会、付属音楽院（指定）高等学校・クラブ（短大のみ）の四種の特別推薦と公募推薦という五通りの推薦入学方法が出来たことになります。二〇〇七年度の推薦入学試験の結果は左表のとおりです。

たくさんの受験生をご推薦いただき、ありがとうございました。入学後は本学において、音楽人として社会で活躍できるよう、引き続き教育していきたいと考えておりますので、今

に実施しましたが、来年度（2007年実施）は2007年9月1日（土）、2日（日）に実施する予定です。

詳細は4月1日に発行予定の「同窓会（幸楽会）特別推薦実験認定審査実施要項」にてご確認ください。

幸楽会会員のみなさまにお送りする予定です。

後とも受験生の推薦をよろしくお願ひいたします。

2008年度同窓会（幸楽会）特別推薦実験認定審査の変更点

大学	()は卒業会特別推薦(内数)	短大	()は卒業会特別推薦(内数)
学科・専攻	志願者数	合格者数	志願者数
作曲学科	4 (3)	4 (3)	1 (0)
作曲専攻	1 (0)	1 (0)	34 (5)
音楽学専攻	3 (3)	3 (3)	180 (24)
声楽学科	35 (7)	29 (7)	ピアノ
管楽専攻	157 (20)	130 (20)	管楽器
ピアノ専攻	81 (16)	67 (16)	弦楽器
オルガン専攻	2 (1)	2 (1)	打楽器
管楽器専攻	57 (1)	46 (1)	邦楽
弦楽器専攻	10 (2)	9 (2)	ジャズ・ポピュラー専攻
打楽器専攻	6 (0)	5 (0)	ジャズ・コース
邦楽専攻	1 (0)	1 (0)	ポピュラー・コース
合計	196 (30)	163 (30)	ミュージカル・コース
			電子オルガン・コース
			合計
			321 (37)
			301 (37)

出演者募集!!!!!!

第53回 幸楽会推薦演奏会 出演者募集 !!

開催日時:2007年7月22日(日)午後1時開演

開催場所:ザ・カレッジ・オペラハウス

参加資格:幸楽会会員の指導する小学生・中学生・高校生

部 門:ピアノ・声楽・管弦打楽器・邦楽器の
ソロまたは各種アンサンブル
(8名程度まで/小・中・高の混成も可)

申込期間:2007年5月7日(月)~21日(月)当日必着

出演者選考:オーディションによる

オーディション

日 時:2007年6月24日(日)午前10時

場 所:大阪音楽大学

詳細ならびに申込用紙は、幸楽会事務所まで
☎06-6334-2832 mail: kougaku@daion.ac.jp
<http://www.kougakukai.net/>

第52回推薦演奏会に
生徒さんをご推薦いただき
ありがとうございました



部 門	小学生 10名・中学生 7名	高校生 7名
声 楽	ヴァイオリン / 中学生 1名・高校生 1名	
管 弦 打 楽 器	以上 28 名の中からオーディションで、17 名が支部の代表者 4 名と共に 2006 年 7 月 17 日の本選部に出演しました。	
邦 楽 器	本選では、金賞にピアノの根本みづきさん(高2)(井原真理子さん推薦)ヴァイオリンの今川さよらさん(高3)(田村知恵子さん推薦)の二名が選ばれました。また、銀賞は三名、銅賞は三名がそれぞれ選ばれ表彰されました。	
ピ ア ノ	今後とも沢山のご推薦をお願い申し上げます。	

第53回幸楽会推薦演奏会への
生徒さんのご推薦をお願い申し上げます

第41回 幸楽会コンサート ジョイント・コンサート 出演者募集 !!

お待たせしました!!!!!!!!!!!!!!
オペラハウスで演奏してみませんか?
年齢制限なし。
どしどしご応募下さい。

90周年記念の幸楽会会員によるベートーヴェン「第九」につづき、この2月は40回記念として、オペラ・ガラコンサートの演奏会でした。
2007年度はジョイント形式の演奏会に戻り、出演者を募集いたします。

Kougakukai Concert 幸楽会コンサート

開催日時:2008年2月10日(日)午後2時開演

開催場所:ザ・カレッジ・オペラハウス

参加資格:幸楽会会員(但し在校生は除く)

部 門:作曲・ピアノ・声楽・管弦打楽器・邦楽器の
ソロまたは各種アンサンブル
(内容・編成は自由)

申込期間:2007年9月18日(火)
~10月6日(土)当日必着

出演者選考:オーディションによる

オーディション

日 時:2007年10月19日(金)予定

場 所:大阪音楽大学

※詳細ならびに申込用紙は、幸楽会事務所まで
☎06-6334-2832 mail: kougaku@daion.ac.jp
<http://www.kougakukai.net/>

句の情報パートナー
その語々の句の情報を提供します。
クリックすると該当情報をご覧いただけます。



メンバー専用サイト
個人情報が含まれるデータ(写真等)を会員が閲覧できるよう
にするために、パスワード制限を設けています。

会員専用ページにアクセスするための
IDとパスワードは以下のとおりです。
ID [REDACTED] (すべて小文字)
パスワード [REDACTED] (複数回登録)

幸葉会が独自のホームページを立ち上げてから九年がたちました。その間一度も改訂できませんでしたが、今回やつとりニユーアルが実現し、ドメインも「kougakukai.net」を取得しました。(当然、大学のHPの卒業生ページからもアクセスできます。)

なお、新HPには会員専用ページがもうけられており、IDとパスワード(同様の読み参照)でそこに入ることができます。現在は、2005年懇親会の写真や幸葉会コンサートの写真を見ることができます。

幸楽園のホーリーベジ
をリユースアル。

辛榮云 後援名義使用 演奏会情報
<http://concertkougakukai.net/>
新着情報は、携帯電話からでも見ることができます。

事務局便り

<http://newsakujojaku.com>

幸祭へのお問い合わせは、
e-mail: kougaku@dalton.ac.jp
携帯電話からでもお問い合わせいただけます。
返信を希望の場合は、dalton.ac.jpからのメールを
受信できるように携帯電話を設定してください。



幸運のマキ

幸楽会後援名義使用演奏会のチラシをデータベース化し、会員専用ページからご覧になれます。(著作権上の問題がありますので、一般公開はいたしません。)

会員の皆様のコンサートの記録として、会員の皆様がコンサートを開かれる際のビジュアル作りの資料として参考になさって下さい。

会員の皆様のコンサート活動等のお役に立てる情報を企画し、ご提供致します。

コンサートチラシの
データベース化



「幸業会」のローマ字表記には「KOGAKUKAI」、「KOOGAKUKWAI」など様々なものが用いられてきました。しかし、昨今のコンピュータ・ワープロにおけるローマ字変換の状況を考慮すると、「KOH」「KOO」のいずれも「幸」に変換されず、時代にそぐわないため、「KOUGAKUKAI」と表記することが役員会で承認されました。因みに歴史的仮名遣いでは「かうがくくわい」になります(「幸」は「こお」とほくふく名を振らなかつたようです)。

卷之三

くさい。ただしN-1の要素は
締め切りの関係で間に合わない場合
もあることを了承下さい。

・西本から様からご寄付をいただきま
・斐五郎様から資料を一寄贈いただきました
ました。堤様は昭和14年のご卒業で、大
切に保存されておられました昭和14
年の本科卒業演奏会のプログラムと
学生服の襟章を一寄付くださいました。
大学の校史資料室に永年保管される
ことになりました。

・北野法子様とニヤリミゆき様から
CDを一寄贈いただきました。図書館
の視聴覚資料として活用させていただ
きます。

お詫びと訂正

幸運なたより第7号の記事の中に
誤りがありました。

様が「久野彌」様になつておりました。
お詫びして訂正いたします。申し訳
ありませんでした。

BRANCH INFO.

県別会員登録

6 春季会より vol.8

鹿児島支部 支部長:井上敏典

現在会員数89名、役員9名。

会員の懇親や懇親の機会を持つのはもちろん、地域活性化のための懇親をしています。活動内容は毎年開催される定期演奏会「ムジカメールコンサート」、地元出身在学生のための「ムジカアーチコンサート」、恒例になって大好評をいただいているプラスバンドのための「楽器講習会」など。また総会後や各演奏会後の懇親会は毎年楽しめています。特に定期演奏会の打ち上げパーティは会員であれば出でなくて参加可です。

兵庫県西脇地区出身または在住のかたであればどなたでも入会できますのでお気軽に問い合わせください。ご一緒に活動できることをお待ちしています。

鳥取支部 支部長:平野美喜子

第2回KOHGAKUKAIコンサートを2007年9月に開催する運びとなりました。鳥取においてはまだ知名度の低い春季会ですが、演奏会等の地道な継続により卒業生の活動の場を広げ、徐々に皆様に知っています。若い世代の方に将来大阪音楽大学を目指したい!と思いついたり、お話し合いの如きを出合って競りたいと思っています。

広島支部 支部長:久保幸代

昨年度の支部コンサートは小休止をさせて頂きましたが、支部会員それぞれが活躍の年となりました。

特に留学中に事故に遭い、自由のきかない身体となった平岡さんのピアノリサイタルがテレビで取り上げられ大きな反響を呼びました。

彼女の演奏を聴いた者は、音楽の持つ力を感じにはいられないでしょう。

広島支部としてもこれから活動を応援していきたいと思っています。

本年度は支部コンサートも再開し、より多くの会員の方に気軽に参加していただけるよう演奏会にしたいと計画中です。

熊本県支部 支部長:鷲山法雲

2006年熊本支部総会には遠く水俣市から若い会員も参加しましたので今と昔の大音の楽しきが新しくなりました。水俣の会員は、ほとんどが熊本市内に住んでいる会員で構成されている《春季会》グループWAコンサート活動は一緒にできないでとても残念ですが、水俣市での色々な音楽活動の中心になつてがんばっている様です。県北の会員は、それぞれのコンサートで忙しい中、グループWAの活動を大事にしています。

2007年度も早速1月25日にWAのコンサートを行いましたが、高い評価をいただきましたので今年もがんばりたいと思います。

大分県支部 支部長:中川陽生

昨年第六回の支部演奏会を開催致しました。一昨年より現役の音大生に出演を依頼し昨年も一名の方(ピアノ)に出演して頂きました。とても素晴らしい演奏で会員やお客様にも好評でとても嬉しいと思いました。今年も八月に開催する予定です。今後は九州の各県と横の連絡を取らなければと考えています。九州在住の会員の方、是非一度ご連絡下さい。現在も悩みは会員数の少なさから、役員が固定化していることです。何とか支部長だけでも新しい方にと思うのですが…今年も何とか活動を続けたいと思っています。



宮崎県支部 支部長:新井智子

2年に一度の恒例の研究演奏会も、今年で第10回を迎えます。10回と言ふことで出席者の人数も多く、どんなプログラムにすればよいか検討中です。昨年の行事として中村延子先生に御出でいただき伴奏法の講習会を行いました。とても勉強になりました。出席者3名に賞を贈りました。阪本君子先生からは推薦演奏会出席者全員に、適切なワンポイントアドバイスも頂きました。野田知美さんは、本部主催推薦演奏会に出演できます。5時から総会を行い、第44回春季会が開催されました。2007年8月25日(土)に開催することとなりました。役員はすべて再任されました。

和歌山県支部 支部長:新田博昭

春季会の皆様、それぞれ希望を胸に新し

い年を送られたことでしょう。

さて和歌山県支部では4月下旬に総会を開き本年度のスタートとなります。その折はこのたびの卒業生による「ミニコンサート」もございます。又9月30日(日)には和歌山県民文化会館小ホールにおきまして県支部の「春季会コンサート」を開催します。ふるってご出演をお願いいたします。皆様には本年も總務に充分留意されます。ご活躍をお祈り申しあげます。



富山県支部 支部長:石川慎一郎

春季会の皆様、それぞれ希望を胸に新し

い年を送られたことでしょう。

さて和歌山県支部では4月下旬に総会を開き本年度のスタートとなります。その折はこのたびの卒業生による「ミニコンサート」もございます。又9月30日(日)には和歌山県民文化会館小ホールにおきまして県支部の「春季会コンサート」を開催します。ふるってご出演をお願いいたします。皆様には本年も總務に充分留意されます。ご活躍をお祈り申しあげます。



福井県支部 支部長:鈴木辰江

唯今20代から50代の幅広い年代層の役員で支部活動を展開中。会員の子弟による県支部推薦演奏会オーディションは、代代オペラハウスに出演できること、「若い芽」を育てる目的で毎回大好評です。今年8月5日に福井唯一の音楽ホール「パレア若狭」で第5回推薦演奏会入賞者推薦演奏会を開催予定。ゲストに声楽家の田中勉教授をお迎えし、未来にはばたく子ども達の演奏を楽しみに計画しています。昨年は春季会推薦入試で合格者が初めてとなりました。益々母校との連携も深くなっています。「元気福井」で今年も役員・会員一同頑張りたいと思います。

滋賀県東部支部 支部長:藤原勢子

私は、今年で20周年を迎えるようになりました。世代の違う中、さまざまな考え方を個々もっての参加は正直大変な時間もありました。諦めず、会員と少しずつ改革が今日にいたっているとおもいます。というのも春季会という、共有の幹がオンラインムードを自然に結ぶことが出来たように思います。この20年間たくさんの方に手を貸してきました。学生オケ二団、等オケの一団の公演、ピアノ公開レッスン、現在練習行進として、さわやかコンサート、ジュニアコンサートなどどちらも20回を越えます。思うと、「練習は力なり」のことわざを身をもって感じる我支部です。

徳島県支部 支部長:中谷洋子

徳島県支部では、来る3月に第8回春季会コンサート、5月(予定)には第14回推薦演奏会と、大きな行事があります。当初はこんなに回を重ねることが出来るとは思っていませんでしたが、会員の協力により、今回に至りました。裏方として聞いてくださる方は勿論のこと、会場の観客としてお出でくださるのも協力のひとつだと想います。今年はどんなステージかしら…一度会場に足を運んでください。出演者をはじめ職業ではありませんが、役員の舞台作りのパワーを感じられると思います。会員の皆様の頑かいで支援をお待ちしております。

岐阜県支部 支部長:久野以早夫

新春恒例の支部主催推薦演奏会を、1月14日(日)にドリームシアター岐阜7Fホールにて開催いたしました。

審査委員長ゲストに、阪本君子先生をお迎えして行い、本年は、当日の演奏が立派であった出演者3名に賞を贈りました。阪本君子先生からは推薦演奏会出席者全員に、適切なワンポイントアドバイスも頂きました。野田知美さんは、本部主催推薦演奏会に出演できます。2007年8月25日(土)に開催することとなりました。役員はすべて再任されました。



北海道支部 支部長:明美みゆき

春の時計台コンサートへ洋の東西における春への想いへで2005年度の幕を引け、支部メンバーの個性華やかに春の訪れを大勢のお客様に楽しんで頂きました。支部コンサートシリーズとして常連のお客様が増えて来た事は何より嬉しいことです。四季を通じて病院などのロビーコンサートも含め楽しい一年は、時計台ニューオークションコンサートへパロックの饗宴へと最高潮を度ました。演奏のお客様の熱気の中カンタータやトリオソナタなど支部メンバーも大活躍でした。今年度も皆でお客様の心に響くコンサートを創りたいと張り切っています。



関東支部 支部長:東由紀子

私は今年20周年を迎えますが、支部としての有り方を手探りしながら数多くの活動を続けて来ました。その1つとして10年前から始めたボランティア活動についてお伝えします。メンバー約40名で年間60~70回病院や老人ホームに出向いていますが、歌、P、Vn、Fl、Hrp等を組み合わせて変化を持たせ、心に響く音楽を届けまた一緒に楽しんで頂けるよう工夫しています。最近ではトゥーランドットのアリアをVnソロで演奏したり、唱歌や歌謡歌の他にオペラのアリアも歌ったりします。

その中でこんなことも…一人のご老人が「フィガロの結婚」の曲は室内がよく歌ってまして」と涙して話されたり、演奏後振りかけると突然老人が静かに「愛の夢」を弾き始められたり…多くのシーンに出会い、驚きや感動を頂きながら続けています。今後は学校等で子ども達に理いでもらう機会を作っていくと願っています。



京都府中丹支部 支部長:河田美子

私達は今年20周年を迎えますが、支部としての有り方を手探りしながら数多くの活動を続けて来ました。その1つとして10年前から始めたボランティア活動についてお伝えします。メンバー約40名で年間60~70回病院や老人ホームに出向いていますが、歌、P、Vn、Fl、Hrp等を組み合わせて変化を持たせ、心に響く音楽を届けまた一緒に楽しんで頂けるよう工夫しています。最近ではトゥーランドットのアリアをVnソロで演奏したり、唱歌や歌謡歌の他にオペラのアリアも歌ったりします。

その中でこんなことも…一人のご老人が「フィガロの結婚」の曲は室内がよく歌ってまして」と涙して話されたり、演奏後振りかけると突然老人が静かに「愛の夢」を弾き始められたり…多くのシーンに出会い、驚きや感動を頂きながら続けています。今後は学校等で子ども達に理いでもらう機会を作っていくと願っています。

奈良県支部 支部長:山本寿太郎

奈良県支部主催大音コンサート 6月24日(日)2時より秋篠音楽堂で開催します。

第1部 今春卒業・終了した奈良県在住、出身者の新人演奏(近郊在住)

第2部 支部会員の演奏

ソロ・アンサンブル・連弾(2台のピアノは不可)出演者を3月末まで募集です。

ボーカルアンサンブルNARAはモーヴァルト戯曲ミサ(混声)です。奮って参加して下さい。奈良県支部メンバーは、先輩後輩が非常に仲睦まじく協力しあって、共に学んだ音楽を楽しんでいます。

三重支部 支部長:福嶋正俊

2007年4月21日(土)13:30~フレッシュコンサート&総会を三重県総合文化センター小ホールで開催いたします。皆様ご参加ください。





音高昭和29年(第六期生)

「合同会議」の報生口

松本
照美



同期会を
開催された時は、
幸楽会事務局まで
☎06-6334-2832
お知らせ下さい。

東京・九月・岡山にて、久松先生と久慈先生に会った。久松先生は、この日は又、小橋先生と明月記から花茶園屋を趣を感じさせられ、美水の「らん舞」、五曲目……と軽い思いで、ハーモニカを鳴らした。

会には平素とも5年ぶりに初クリエイションされた方と久松先生に、お詫びの言葉を述べ、いつも同食会では必ず全最後に、校歌「王アカマラ」で歌っておられたが、今回は創立90周年記念として、2000年2月15日に初めて正式に録音されたという、校歌「王アカマラ」伴奏(CD)で、創立者永井千賀次初代学長先生の在り一日を偲んでみる。

永井千賀次先生の偉大さ、一過と思ひ歌詞を読み、

歌み舞あやめ、金賞一主義命合掌しました。中には涙を浮かべて歌っていました人であります。

五曲目です。歌うことは時代の豪情をかえり、歌と併せて、歌と舞、共育でした。

次回は2000年10月20日(日曜)に開催予定です。

又、小橋先生、久松先生と西山さんで集まりにいきました。福井へ。

美しかったおもいます。

おれには小樽屋先生に合唱指導を受けた後に、煙火屋であるた
二年間、ええと担任として、お世話をうながしました。
(當時は一学生一クラスで、全員役合戦で、姓名にていた)
小橋先生によつてわざと、生徒工ビソード、いろいろつぶやいてゐ
る初めの耳にすこぶるよしに花が咲いて後、先生が倒立とうりとち
食いと牛を喰つてつづり、お箸はしをすげり、テントにて、オオソシヒオコ
原語ハタケバと日本語ハタケバで歌ひ始つたり。物語中からうは生徒(今は皆70歳
をこつて越えて、まことに)の声を聞き、怪半分に踊り(ハーモンから、
お歌ばかり)など、お序音者21名は、今四人又、先生から、若者、そ

2006年10月29日に、青高第1期生・短大第4期生と、合同で金子三、宮城市長在籍の「明音記念」にて、開催致しました。

書面招勸引斗(第六期上)、桂大君勸引斗(第四期上)、華東主
合同、同意金、章程。

イタリア支部発足

石川支那

支部は今 NOW

岡山県文部
——葵と、充実した経験——
会員同士の練習をより深めていくため様々な取り組みをしていました。その一つとして、昨年より10数名の希望者によるクロニア・シアターケイムの練習及び演劇活動を始めました。練習は、近くの公民館にみんなで新しい会間をぬって集まり懇親会開催の準備をしましたが、持ち寄った手作りのお菓子を食べながらの集いは忙しい主婦やママさんにとっては「心休まるひととき」でもありました。そして少しずつですが楽器的な音色になり、レパートリーも少しずつ増えつつあります。今年1月には、ついでに新しいクワイヤ・ケイムを開設し、県支部活動の原動力になるよう有意義な活動を展開していくことを考えていました。
こうして役員たちも徐々に結束を固めつつ、いく中、大音出身者学生による「おわふテコンサート」とからには、支那長が頼長を務める公民館での「新風コンサート」に出

イタリア支部発足

石川県支部
発足のきっかけは、関西出身の私が時
に一回のランチ＆懇親会、1年半おきの夏
と春の支部コンサートは若手パワーの充
活力化し、会員も70人に増えました。
さ先の右も左もわからない金沢で初にア
ノリサイタルを行う際、音大出身の仲
間がほしく大学に問い合わせた石川県
在住名簿に片づ端から連絡をとり集ま
した事だと思います。約30年前でした
が、20人程集まり初対面ながら食事と歌謡を
楽しみました。初代支部長中村路子先生
を中心、「コンサート」、「ミニサー」、公演
レッスンを行いました。当時から永井義
先生ファンが多く、先生を囲みお茶&歌謡
談を數多く楽しみました。雪深い1月に
数名ですが新年会を楽しんだ事は懐かしい想
い出です。時が流れ、近年では慢性的な若手の出現で支部音楽活動はさらに活
けられていました。平成18年12月15日に

は吉澤佐恵さんがピアノリサイタルでスクリヤー・ビン「幻想ソナタ」リスト「超絶技巧」¹等「ラフマニノフ「ソナタ2番」など演奏し、19年度は、田村純子さんがモーツアルトソナタK331、ショパンバラード3・4番、ソナタ3番を演奏されます。その他、いろいろな演奏活動をされている会員が増えました。女性会員が殆



演するなど、課題を残しながら地元でのコンサートには意欲的に出演し大きな成果を得ることができました。活動を通して、役員の運営も高まり、ブリランテでは、当日までの準備や当日の運営、そして打ち上げまで、忙たらしい1日でしたが、楽しく大盛況のうちに終えることができました。

の混沌とした時代
に心痛され、足を運んで本当によ
ったと思つていい
だける演奏会や時
間コンサート等を
日増して少しずつ
前進していくま
と願つています。

2007年
2月12日(日)
13時開場・14時開演

花束のよろんな歌声は 超満員の聴衆を 魅了した

2月12日母校のオペラハウスに、モ

ーツアルトとヴェルディのオペラの
場面が再現されコンサートの2時間

は、ウイーン

やミラノのオ
ペラハウスの
雰囲気があ
ふれました。

演奏会形式
なのに、そこ
に舞台があ
り物語があ
るよう錯
覚するほどの、
すばらしい「オペラ・ガラコンサート」

でした。90年を超える伝統に裏打ち
された歌い手たち(全員、卒業会会員
のボランティア)の技量と音楽性は
超満員の聴衆を完全に魅了してしま
いました。(関連記事4面)



・永井 雄(卒業会会長)

「学生の頃は花が開かなくて、40にな
つて花が開いたらよい。」と学長を
いた頃に、「MUSEに載せたこ
とがあります。卒業生の活躍振りを
みで」という言葉を思い出しました。
「このオペラハウスができる成果で
はないでしょうか。」と日下部元館長
も感激しておられました。エキサイ
ティングなコンサートをありがとうございました!

・松尾 昌美(指揮)

御出演してくださった皆様、ありが
とうございます。皆さんが楽しんで
演奏していただいたことが嬉しさです。



お互いが温かく、いい意味での競
合い、何より卒業会コンサート史上
最高の入り、嬉しさでいっぱいです。
出演者のほとんどが私の教え子です。
勉強したこと、力を糧に立派に成長して
いることがとても誇らしいです。皆
さんが精進している姿は感慨深いも
のがあります。

・林 奉さん(コンサート・ミストレ)

久しぶりにこのオペラハウスで演奏
させていただきましたが、ソリスト
の方々の演奏が素晴らしいかったです。
卒業生の層の厚さを改めて痛感しま
した。オペラハウス管弦楽団もどん
どん上手くなつていて後輩の頑張り
を感じました。学生さん達も将来良
い伝統を受け継いでいるほしとい
思いました。

・北野 敦(総責任者)

補助椅子を用意しても間に合わず、
立見をお願いしなくてはならないほ
どの大盛況でした。観客の皆様方に
は、非常に満足してお帰り頂けたと
確信しています。

・林 誠先生

(ハイナード「乾杯の歌」と学生の合唱手記)

学生にとつては急な依頼ではあった
が、オケ合わせの段階から参加でき、
現場の雰囲気を肌で感じることがで
き、貴重な体
験ではなかっ
たなつかしく
と連なる伝統
の重さと豊か
な校風を受け
難いでもらい
たいと願つて
いる。



編集後記

卒業会だよりをお届けします。今回は音楽

も含め「目で『卒業会見たよ』とお分かりい
ただけるよう、音楽のデザインなどを考えて
みました。音楽に隠された意味はお気付き
下さい。」から「音楽の出だしです。また、
記事にもありますようにホールマーチが一
新されました。一度「聞いただけでは喜い
だけ」とお思ひ「HPを用印」、僕一同努力し
ておられます。皆様の「音楽など頂戴でき
れば」と思っています。お読みお願いします。

それにしても、開幕前の今回のガラコンサ
ート。まだ興奮が覚めやらぬの感が強いの
ですが、あいだだけの観客動員、さらに田嶋
さんは全員「ノーギャラ」をも思わず卒業会
を少し潤つたのではとのお声をお聞
かねます。確かに「当初予算よりも赤
字が大幅に押さえられた」というのが
現実です。詳しいは、四月の発表での会計報
告でお知らせします。では、総会で田嶋さんか
かわいらしい心地よい笑みにしておまかせ。

男の国交響楽団のサイト
オペラ・ガラコンサート
記録DVD(2枚組)販売中
税込・3000円(税込)

お問い合わせ
卒業会事務局 03-6223-0202

